

第5回 高校生のためのものづくり・マテリアル工学教室

マテリアル工学科 河原正泰、小塚敏之

1. はじめに

マテリアル工学科では2006年4月の学科再編を機に、マテリアル工学の産業社会における重要性と科学的な面白さを一般市民、特に受験を控えた高校生を対象として、熊本大学工学部「まちなか工房」の地の利を生かした表題にもある「マテリアル工学教室」を学科の行事として始め、2005年と2006年に2回ずつ開催し、昨年2007年12月に第5回を行った。内容は、新素材開発の社会における重要性とその底にある科学的な面白さを訪問した高校生の前でわかりやすく講義し、超伝導や形状記憶合金など実際に「もの」を触り、目で確認する実験を行うものである。

この「マテリアル工学教室」の目的は一般市民、特に高校生に地元の大学への関心を高めることにあり、マテリアル工学科ではアンケートなどの結果を配慮し効果的な開催時期と宣伝活動を計画している。今回は前回のアンケートに基づき、開催時期を12月に絞り、宣伝はこれまで通り、高校への通知を行った。

2. 内容

今回の宣伝用のビラを示す。

Kumamoto University 12月16日(日)開催

第5回
高校生のための
ものづくり&マテリアル工学教室

マテリアル(材料)工学の魅力や社会における役割についてわかりやすくご説明致します。

当日のメニュー

- ♪ 熊大マテリアル工学科が拓く社会基盤技術
- ♪ 熊大マテリアル工学科の研究紹介 (模擬実験付き)
- ♪ 熊大マテリアル工学科の教育内容紹介
- ♪ 熊大マテリアル工学科受験・進路相談


★ 熊大教師陣による個別面談方式です！
★ ご父兄の皆様もお気軽にお立ち寄り下さい！
★ ご予約不要！飛び入り相談歓迎致します！
★ 詳細は、ホームページをご覧ください。
<http://www.msre.kumamoto-u.ac.jp/>

マテリアル(材料)工学の魅力や社会における役割についてわかりやすくご説明致します。
また、大学での教育・入学試験などに関する質問や相談にも随時お答え致します。
※団体でお越しの際は、事前にご連絡下さい。

日時 平成19年12月16日(日) 10:00~15:00
随時ご説明致します。

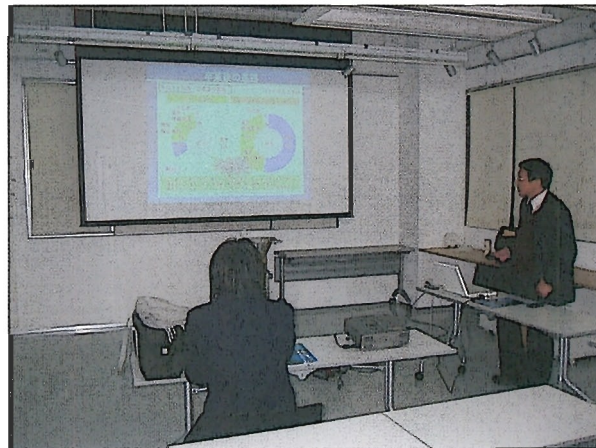
場所 熊本大学工学部まちなか工房
熊本市南坪井町1-5
サウスイースティオ2F
TEL. 096-326-9502 (当日のみ)

お問い合わせ 熊本大学工学部マテリアル工学科
TEL FAX 096-347-3941/3710



学科の研究紹介、卒業生の進路など、受験生が最も知りたい内容も含めて、90分程度の講義および実験を行い、これを午前、午後の2回実施するプログラムであった。

実際には、午後に市内の高校から参加があり、数名の教員で対応した。次はその様子を写した写真である。



マテリアル工学科の説明風景



形状記憶合金の実験風景

3. 今後の展望

昨年のアンケート結果に基づき、12月の開催を計画して、高校に周知した。また、大学の広報を通じて新聞にも記事として掲載された。しかし、予想以上に参加者が少なく、少数のアンケート結果の信頼性のなさと高校へのビラ配布、新聞記事の不安定性を確認した。

一方、以前の同様の「マテリアル工学教室」で同時期の高校での出前講義での宣伝活動で効果が認められたことから、高校訪問との連携による宣伝活動などが効果的であると思われる。本年度以降、市内での高校訪問が活発となる6、7月に時期を絞り、効果的にマテリアル工学科の存在をアピールし、特に、「センターを課さない推薦入試1」を高校生、保護者、熊本市民に広めてゆきたいと考えている。